

(シラバス No.4) (基幹科目)

科目名	学習科学特論	単位数	2単位	科目コード	S2-1
	Advanced Seminar On Learning	形態	必修		S2-2
	Science	担当教員	山田 雅之	教職	小中高

【授業概要】

学習科学に関わる研究知見から、理論的背景を理解することを目指す。特に協調学習に関する理論的背景を理解し知見を深め、今後の社会で求められる学習スキルである 21 世紀型スキルについて理解し、その支援のために ICT を利用することの意義を理解することを目指す。また、既存の授業を学習科学の理論的背景のもと分析・検討する。特に学習者の学習過程に焦点を当て、人が如何に学習していくのかについて理解することを目指す。授業では協調学習 (Jigsaw 法) を通じて実施される体験を通じてアクティブラーニングに対する理解を深める。

【授業の到達目標】

- ・学習科学に関わる研究を協調的文献読解 (Jigsaw 法) によって理解を深める。
- ・学習者 (児童および生徒, 学生) の学習過程の分析手法について検討し、評価について理解する。

【授業計画】

1. 授業ガイダンスと Jigsaw 法の体験
2. 社会的背景と学習科学
3. 協調学習・21 世紀型スキル・ICT の教育利用
4. 学習科学の理論的背景
5. 協調学習の理論的背景
6. 協調学習における学習過程
7. 学習過程の形成的評価
8. 協調学習と学習スキル
9. 21 世紀型スキルの育成
10. ICT を利用した学びの支援
11. プロジェクト型の学習科学研究の分析
12. ICT を利用した協調学習の支援事例の分析
13. プロジェクト型学習の知見の整理
14. 学習科学研究の今後の課題
15. 総括 授業の振り返りとまとめ

【評価方法】

- ・学習科学に関わる研究領域の位置づけと論点を理解し、構造化できる。(レポート) 30%
- ・学習科学に関わる実践および分析、評価方法を理解し、授業のデザインに対する知見を得る。
(授業内課題 20%, 科目修得試験レポート 50%)

【教科書】

テキストは授業内で適宜配布等指示します。

【参考図書】

- 三宅なほみ・白水始『学習科学とテクノロジー』(放送大学教育振興会、2003)
 R. Keith Sawyer 編『The Learning Sciences』(Cambridge University Press, 2006)
 Patrick Griffin 他編『Assessment and Teaching of 21st Century Skills』(Springer, 2012)
 Collins Allan 他著『Rethinking Education in the Age of Technology』(Teachers College, 2009)
 学習指導要領及び解説 (小学校・中学校・高等学校): 文部科学省